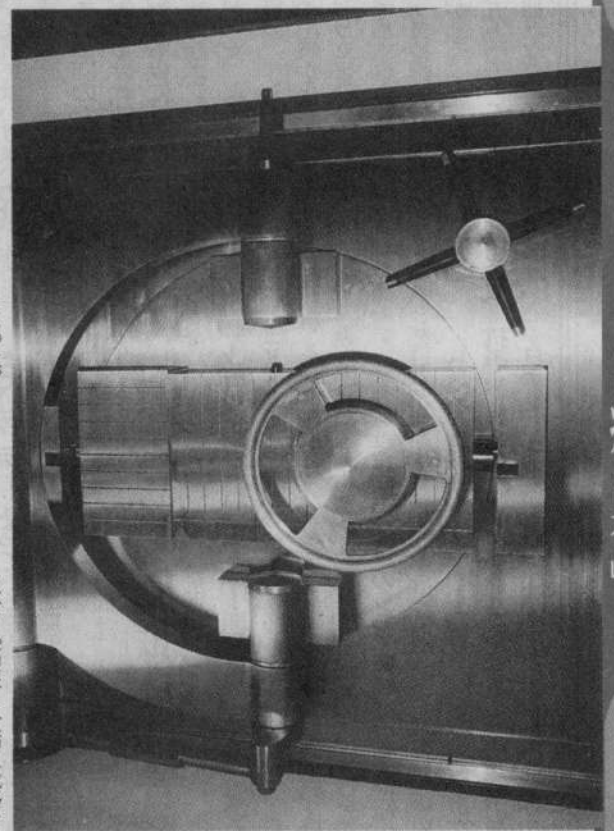


検証

崩拓銀

<5>10.10.23



厚い扉

経営破たんに至る別の案件ごとに助言した。この奥に封印されている

拓銀本店貸金庫

土地や財産を運用するのが狙い。他の都銀に比べ支店網も弱く、大企業への新規参入が難しい本州の現状を考慮し、個人という「点」に勝負をかけたというのだ。多くの役員がうなずく中、東京駐在常務の秋田甫は難色を示した。「雪印とかトモクとか大企業ともうまくやっているんだ。暗に小口融資路線への過度な傾斜を批判、足並みが乱れた。それでも、東京の支店は、

「小金持ち」探しに走った。支店の営業マンは自転車でき地や資産家を探した。情報

九二年春、東京都内の信用

部、信用金庫や信用組合が食詰めるだけの結果になった。

一九九一年夏、東京都内にある拓銀支店の営業マンは、高層ビルの谷間に目をやっ

ニューヨークリテール

その一年前の六月、札幌で

うべき。拓銀と一緒に戦略を練ったコンサルタント会社マツキンゼーの担当者は、頭取

「雪印とかトモクとか大企業ともうまくやっているんだ。暗に小口融資路線への過度な傾斜を批判、足並みが乱れた。それでも、東京の支店は、

九二年に入ると地価は急坂を転がり落ち始めた。ニューヨークリテールは行内でも言葉の端にも上らなくなった。当時都内の支店長をしていた拓銀幹

間隙を縫えず泥沼に

本州でニューヨークリテール(小口融資)戦略を展開していた。営業マンは主人に提案し

は「区画」。二年後、八百屋は常務会が開かれていた。「サラ返済不能となり、店をたたん

「小金持ち」探しに走った。支店の営業マンは自転車でき地や資産家を探した。情報

部、信用金庫や信用組合が食詰めるだけの結果になった。九二年春、東京都内の信用

部、信用金庫や信用組合が食詰めるだけの結果になった。